



Nagai Rotary Club



長井ロータリークラブ



国際ロータリー会長

Weekly report

ジョンF.ジャーム

長井ロータリークラブ会長 高橋 勇喜知
 長井ロータリークラブ幹事 齋藤 圭 央
 パストガバナー 渡部 保太郎
 例会日 毎週火曜日 12:15~13:15
 事務局 長井商工会議所内 Tel0238-83-2047

第2800地区ガバナー 長谷川 憲治
 第6ブロックガバナー補佐 今 良明

例会場 タスパークホテルTel0238-88-1833
 会報委員 大道寺 信・大滝 徹・浅野敏明・土屋茂樹

URL: <http://www.nagai-rc.jp>

四つのテスト 1 真実かどうか 2 みんなに公平か

平成28年9月6日(火曜日) 第2,676回

【月間テーマ】 基本的教育と識字率向上

E-mail: info@nagai-rc.jp

3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるかどうか

<例会報告NO.9>

ゲスト卓話 置賜総合支庁西置賜地域振興局長 五十嵐和昌 氏

☆会長挨拶 (高橋勇喜知 会長)



先日、私の地元の神社で秋祭りがありました。残暑でありますが、秋だなと思いました。また、今度の日曜にIMがありますが、今の時代はどうしても日曜の行事は嫌われると思っています。平日はほとんどいないので、日曜は家族サービスをしなければならないと思っていますので、地区での行事は日曜日は避けてもらいたいと思っています。

先週、渡辺亨会員が久しぶりにお見えになりましたが、例会の前に時間を取って下さいとのことでした。お話を聞いたら、当クラブで渡辺さんは特例会員になっていますが、生活の都合で火曜日はどうしても出席できないので、義務を果たせないでどうしたら良いかとのことでした。当クラブでは特例会員としていますが、分担金の問題等何とかならないかと相談していますが、ならないとのことでした。そのところは、地区の会長

しておかしいのではないか、会員のことも考えてもらいたいと思っています。就任の時も話をしましたが、組織のための会員ではダメではないか、ガバナー事務所も大変だと思いますが、少しはクラブのことも考えてもらいたいと思います。会社以外の組織はそういう傾向になりがちですが、組織拡大の前に組織を見直して、できるだけ改革して見直して行きたいと考えています。本日は、県の出先機関のトップの五十嵐さんから地機の課題等をお話し頂けると思いますので、ご拝聴お願いします。

☆幹事報告 (齋藤圭央 幹事)



- ・長谷川ガバナーの公式訪問についてお礼状が届いています。
- ・8月27日の職業奉仕セミナーに尾形委員長と出席しました。
- ・9月11日IMですので、時間等連絡しますので出席される方よろしくをお願いします。
- ・10月9日地区大会の締め切りが本日ですので、出欠確認を

お願いします。

- ・インター、アクター、ローターアクター、青少年交換学生米山奨学生参加申し込みが来ています。
- ・ガバナー月信のお詫びと訂正が来ております。
- ・9月20日第7回理事会が開催されます。

<ニコニコ BOX>

- ・高橋勇喜知 会長
- ・齋藤圭央 幹事
ゲストを歓迎して
- ・塚田弘一 会員
五十嵐局長、長井・西置賜のため尽力いただき、ありがとうございます。

<ご本人誕生日>

- ・栗田正彦 会員 15日
- ・大滝 徹 会員 6日

<奥様誕生日>

- ・栗田正彦 会員 7日
- ・村田 剛 会員 20日

<奥様誕生日>

- ・横沢 茂 会員 30日
- ・奥山智孝 会員 11日

☆ゲスト卓話 (五十嵐和昌氏)



- ・県庁生活35年目になりますが、長井に勤めるのは初めてです。長井市民の皆様には大変親切に頂いており、水もおいしいですし、あやめ、白つつじなど良い街だなと感じています。
- ・本日は、時間を頂きましたので、いろんな生活等にも影響があると思われる高速交通等ネットワークについてお話しさせて頂きます。
- ・県全体の高規格幹線道路の整備道路は、東北中央自動車道の米沢・福島間はH29年度供用開始、南陽・上山間はH30年度供用開始予定で、30年度中に東京から東根まで通じる。地域高規格道路は、幹線道路を補完するもので、新潟山形南部連絡道路を整備中である。

- ・交通ネットワークの課題は、脆弱な道路ネットワークであること、高速の供用率が6割であること、市域高規格道路の供用延長はわずか20Kmであることである。
- ・新潟山形南部連絡道路の整備状況は、南陽・川西間の整備を進めていると同時に小国道路を調査着手したところである。
- ・H30年度供用開始になると、福島・米沢間が現在40分かかっているのが20分に短縮になる。新庄までの全体としては40分短縮する予定である。
- ・国道287号の整備は長井南バイパスが今年度完了する。長井から以南の整備については、米沢北バイパスを整備中、川西バイパスの4Kmは今年度新規に着手。さらに川西・長井間についても整備を進めている。
- ・国道287号が整備されれば、長井～米沢まで9分短縮、福島までは30分短縮になる予定である。
- ・これをどのように活用するかが大事である。効果としては、防災・減災、経済成長への貢献、生活の質の向上等が期待できる。
- ・特徴的なものとして、安全・安心の食料を全国へ拡大、緊急医療へのアクセス時間短縮、日本海と太平洋間の短縮、広域観光の促進があげられる。
- ・観光については、県として道路整備と同時に「道の駅」を30か所まで拡大する計画であるが、米沢につくる予定の道の駅から西置賜に呼び込む必要がある。
- ・車の流れが大きく変わるが、福島や関東、首都圏の人に知られていないので、来やすくなったことをPRをしながら、米沢から長井西置賜に来てもらうような施策をしていかなければならないと考えていかなければならない。

☆次回例会予定

9月11日IMにつき、9月13日は振替休会。

☆出席報告

9月6日 例会 報告者： 大滝徹 会員

	会員数 (免除)	出席数 (免除)	出席 率	MU 数	修正 出席数	修正 出席率
本日	27(1)	16(1)	59. 26%			
前回 (8/30)	26(1)	17(0)	65. 38%	5	22(0)	84. 62%
前々回 (8/23)	27(1)	23(1)	85. 19%	1	24(1)	88. 89%